

日本学士院・東京大学史料編纂所主催 財団法人日蘭学会後援

科学研究費基盤(A)日本前近代史料の国際的利用環境構築の研究(研究代表者:石上英一)協賛

科学研究費基盤(A)17-18世紀アジア諸地域の港町における異文化交流の諸相の比較研究(研究代表者:羽田正)協賛

## 国際学士院連合関連事業 日本関係海外史料研究 国際研究集会 II

### ティツィングとシーボルト - オランダ語史料から探る人物史研究 -

日本学士院は、国際学士院連合を通じた各国学士院とのネットワークを生かし、国際的な協力体制のもとで、日本に関する海外所在史料の調査、蒐集を新たに展開し、その成果を世界の学界に還元することを計画しています。その一環として今年度は、昨年に引き続きオランダから2名の研究者を招聘し、東京大学史料編纂所との共催で、近世の日本とオランダの架け橋となったティツィングとシーボルトに焦点をあてた研究集会を企画しました。多数のご参加をお待ちしております。

日時: 2005(平成17)年11月25日(金)午後1時~午後5時  
場所: 東京大学総合研究博物館ミュージアムホール

#### プログラム

13:00 開会

13:05- フランク・レクイン Frank Lequin (ティツィング研究所所長)

#### Isaac Titsingh's Private Correspondence

as the reflection of a truly enlightened 'voyageur philosophique'

コメント: 鳥井裕美子(大分大学) ティツィング研究の可能性

15:00- ペギー・ブランドン Peggy Brandon (シーボルトハウス館長)

#### Siebold Huis, Japanese cultural heritage in a Dutch historical setting

コメント: 沓澤宣賢(東海大学) 近年のシーボルト研究の動向について

17:00 閉会

(使用言語: 英語・日本語)

#### 会場案内図



会場の都合により参加は予約制とさせていただきます。参加ご希望の方は、郵便またはFAXにて下記申し込み先まで11月11日(金)必着でご連絡ください。

(参加者多数の場合は、ご希望に添えないこともあります。)

ご質問・参加申し込み先: 松井洋子(東京大学史料編纂所 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)

FAX: (03)5841-5956